



クマによる人身事故が発生しています！！

ツキノワグマ出没特別注意報

発令中！！

県では、令和8年4月16日に「ツキノワグマ出没注意報（春期）」を県内全域に発令したところでありますが、4月22日に天栄村及び4月26日に福島市で人身被害が発生したため、中通り・会津地域においては「ツキノワグマ出没特別注意報」へ引き上げ、浜通り地域においては「ツキノワグマ出没注意報（春期）」を継続しました。野外で活動する際には、十分注意してください。

特に注意！

◆ 期 間 令和8年4月27日～令和8年6月30日まで

◆ 区 域 中通り・会津地域

※浜通りには出没注意報（春期）が発令中です（令和8年4月16日～6月30日）



冬眠明け～春 クマに注意すべき場所

山菜採り

登山・散策

戸締りされてい
ない空き家・倉庫

朝夕の
農作業・散歩



クマに出会わないためにできること

1 目撃情報を調べましょう

クマがどこにいるのか知ることが大切です。
県警のポリスメールや自然保護課の目撃マップを活用しましょう。

クマの目撃マップは
こちら→



福島県ホームページ

2 屋外に生ゴミ・野菜・未収穫の果物・ペットフードを置かないようにしましょう

クマは餌に対する執着が非常に強いです。一度人間の食べ物や生ゴミの味を覚えてしまうと、頻繁に人里へ出没してしまうため、クマの食べ物になるものを置かないようにしましょう。また、畜舎や小屋に侵入し、餌を食べることもあるため、侵入されないよう対策しましょう。

3 クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけて行動しましょう

クマの生息している場所では、クマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけてクマに自分の存在を知らせましょう。ヤブや河川敷に入る際は、事前に花火を打つなど追い払いを行いましょう。

各地方振興局でクマ鈴を貸出します



4 山菜採りや農作業を行う際は、複数人での行動、クマ鈴等の携帯を徹底しましょう

朝夕はクマが最も活発に行動する時間帯です。朝夕の入山や農作業には十分注意しましょう。

人身事故を減らすためにできること10箇条

普段の生活からクマとの遭遇に気を付けることで、人身事故を減らすことができます。身近な環境にもクマが潜んでいる可能性があることを意識して行動しましょう。

① 日の出前、日没後の徒歩での外出に注意！

日中でも鈴など音の出るものを携行しましょう。山間地では隣の家に行く際にも注意が必要です。

② 通学路や散歩コースの安全を確認！

クマが潜みやすい雑木やヤブに囲まれている場所がないか確認し、下刈り等で見通しを良くしましょう。

③ 河川敷は熊の出没ルート！

ヤブなどで見通せない河川敷には昼夜を問わず近づかないでください。

河川との位置関係を考え、隣接する農地などの出入りの際にも十分注意してください。

④ 犬の散歩時にも人身事故発生！

散歩ルートや時間に注意してください。また外飼いの場合は、食べ残しのエサは放置せず処分しましょう。

⑤ 住宅街や自宅敷地でも注意！

敷地内や周辺にクマが潜んでいることもあります。クマの痕跡がないか確認し、家の外の物音には注意して対応しましょう。

⑥ 畑や果樹園などの見回りは車で！

必要に応じて、花火などで追い払ってから近づきましょう。また夜間の見回りは特に注意が必要です。

⑦ 空き家や倉庫、畜舎への侵入に注意！

クマは餌に対する執着が非常に強いので、畜舎の配合飼料、鶏小屋、倉庫内の米ぬかや穀類、ペンキやグリース類などに誘引されます。侵入されないように戸締りや誘引物の管理を徹底しましょう。

⑧ 春の山菜採りはリスク高！

山菜はクマの好物でもあります。

たとえ鈴などを携行していても、事故リスクが非常に高いです。注意してください。

⑨ 山地や河川作業中の事故にも注意！

林道補修や架線点検などの山地作業時、河川敷の刈り払いや環境調査時にも事故が発生しています。最寄りの役場などで周辺の出没状況を確認し、花火での追い払い、クマスプレーの携行を徹底しましょう。

⑩ 登山やサイクリング、キャンプなどの野外活動も注意！

登山やサイクリング、山間部での観光、散策には注意してください。事前に周辺の出没状況を確認しましょう。